

## 養育費問題の課題と主な解決メソッド

夫婦の不仲やDV等により開始される別居期間中に、子どもの養育費をどう確保するか

養育費の取決めを促進し、離婚成立後速やかに、養育費の確保が可能となる仕組みをどう考えるか

養育費の不払いによって甚大な影響を受ける子どもの生活と成長を守る仕組みをどう考えるか

ひとり親の取立ての負担を軽減しつつ、逃げ得を許さない確実な回収の仕組みをどう整備するか

義務者の無収入等で養育費がおよそ得られない場合に、子を守るセーフティネットをどう考えるか

### 夫婦別居開始

### 離婚成立前後

### 不払い発生

### 不払いの継続

### 回収見込なし

- 別居中に、子の養育費を含む、婚姻費用を請求できることの社会認知が不十分
- 別居中にも子の養育費を確保するため、新たな方策を検討すべき
- 別居中の子への行政支援・福祉施策の在り方を検討すべき

- 父母向け親ガイダンスの受講確保、取決めの自発的届出制度等を検討すべき
- 法テラスについて、ひとり親の経済的負担にも配慮した制度的在り方を検討すべき
- 家事調停の迅速化、民間ADRのIT活用等を検討すべき

- 養育費が突然不払いとなったひとり親家庭への影響は甚大
- 公的給付・立替払いについて、選択肢や課題を整理し、引き続き検討すべき
- まずは、緊急給付による一時的な支援を検討すべきとの指摘を踏まえ、引き続き検討を進めるべき

- ひとり親自らの権利行使が容易となる手続的負担軽減の見直しを検討すべき
- 例えば、裁判所が義務者の住所を探知する制度等の新たな措置を検討すべき
- 公的機関による強制徴収等の新たな枠組みを、引き続き検討すべき

- 既存の社会保障制度との関係も踏まえ、様々な選択肢の検討を進めるべき
- 公的給付や税制との関係につき、公平性の視点等を踏まえ、引き続き検討すべき

**【各段階に共通の重要課題】 ①法的支援の充実、②DV・虐待対応の強化、③国民・社会の意識改革**